

## 第 1-22 表 時間当たり労働生産性上昇率

Table 1-22: Labour productivity (GDP per hour worked), annual growth rates

	2005年	2010	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
									%
日本	1.7	3.1	2.0	0.1	0.9	0.5	1.6	e 1.1	JPN
アメリカ	2.1	2.5	0.9	0.3	1.0	1.2	1.3	e 3.5	USA
カナダ	2.2	1.0	-0.3	0.2	1.8	0.3	0.9	7.4	CAN
イギリス	1.2	2.4	1.7	-0.8	1.1	0.1	0.2	1.9	UK
ドイツ	1.6	2.3	0.5	1.4	1.8	0.0	0.4	0.4	DEU
フランス	0.9	1.3	0.8	0.3	2.1	0.4	0.4	0.3	FRA
イタリア	0.4	2.3	0.1	-0.3	0.6	0.0	0.0	2.4	ITA
オランダ	2.4	2.1	1.0	-0.2	0.5	-0.3	-0.2	-1.1	NLD
ベルギー	1.5	1.5	1.5	0.1	-0.2	0.2	0.4	—	BEL
デンマーク	1.4	3.9	1.4	1.2	1.9	2.2	1.4	0.8	DNK
スウェーデン	2.8	3.5	2.9	-0.6	0.9	0.3	2.4	0.4	SWE
フィンランド	1.9	3.5	0.8	2.3	2.5	-1.0	-0.1	-0.8	FIN
ノルウェー	1.5	0.4	1.3	0.6	2.1	-0.4	-0.9	1.5	NOR
ロシア	5.2	3.5	-2.7	0.3	1.7	3.0	3.1	—	RUS
スペイン	0.4	2.5	0.8	0.5	0.9	-0.2	0.4	-0.5	ESP
韓国	4.7	6.0	1.4	2.8	4.5	3.8	2.2	2.9	KOR
オーストラリア	0.4	1.6	2.5	-0.3	1.2	e 0.0	e 1.0	-2.9	AUS
ニュージーランド	-0.1	-0.9	2.5	-1.0	0.2	2.3	-1.1	0.1	NZL

e) 推計値。

e) Estimated.

出典： OECD Database ([https://stats.oecd.org/Index.aspx?DataSetCode=PDB\\_GR](https://stats.oecd.org/Index.aspx?DataSetCode=PDB_GR)) 2021年9月現在

注： OECD Databaseでは、労働生産性を就業1時間当たりの国内総生産(GDP)と定義している。就業1時間当たりGDPは、GDP総額を就業者の年間総労働時間で除した数値である。本表は、就業1時間当たりGDPの対前年上昇率を表している。